

第2回 日本パブリックサービス通訳翻訳学会(JAPSIT)大会 プログラム

日時:2006年9月10日(日) 午前10:30開場 11:00開始

場所:立命館大学 衣笠キャンパス 創思館1F カンファレンスルーム

主催:日本パブリックサービス通訳翻訳学会(PSIT 学会)

共催:立命館大学人間科学研究所

第2回当番幹事 長尾ひろみ

プログラム

開会の挨拶 (11:00-11:15) 長尾ひろみ 日本パブリックサービス通訳翻訳学会会長

セッション I (11:15-12:15)

座長 飯田奈美子 (行政通訳分科会)

演題 I-1 「吹田市における医療通訳者認定への取り組み」

木野内幸広 (吹田市市民文化部文化のまちづくり室参事)

演題 I-2 「コミュニティ通訳の現状」

多言語コミュニティ通訳ネットワーク

昼食(12:15-13:30)

基調講演(13:30-14:30)

座長 長尾ひろみ

演題 「日本における外国人政策(仮題)」

外務省 外国人課 岩藤課長

休憩 (14:30-14:40)

セッション II (14:40-15:10)

座長 中島敏雄

演題 II-1 「むずかしい日本語問診票の翻訳」

みのお英語医療通訳研究会(石崎 正幸、河本 尚子、小西 之子、小松 真奈美、白神 美和子、堀
朋子、政宗 敦子、西野 かおる)

セッション III (15:10-16:10)

座長 長尾ひろみ (司法分科会)

演題 III-1 「アメリカの司法通訳制度について」 西松鈴美(大阪外国語大学大学院博士課程)

III-2 「インターネットによる遠隔通訳研究」(東和エンジニアリング、京都コンピューター学院大学院、
神戸女学院)

閉会の挨拶 中島敏雄

交流会 (17:00~)